

患者ID:@PATIENTID

2024.8.1作成

@PATIENTNAME様

乳化療(ページェタ+トラスツズマブ+ドセタキセル)

指示者	@USERNAME
コース数	

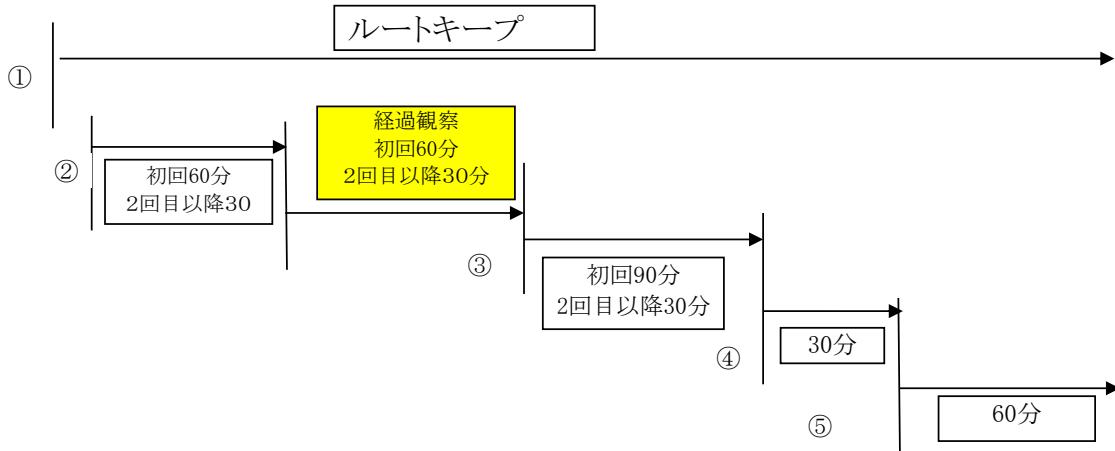
身長	HEIGHT01_D0	cm
体重	WEIGHT01_D0	kg
体表面積	#VALUE!	m ²

(DuBoisの式)

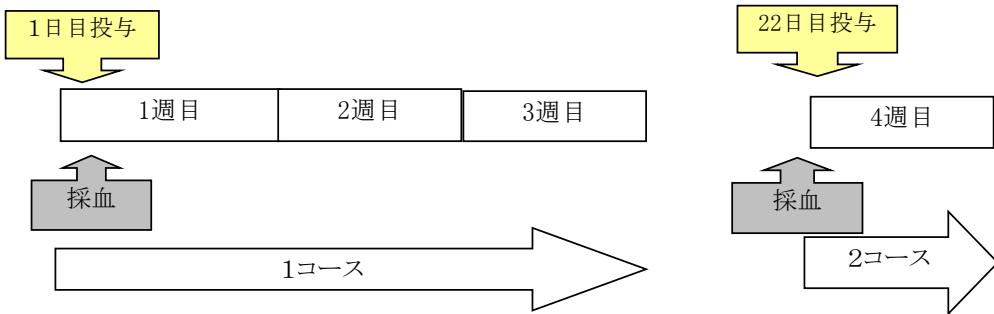
実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	生理食塩水500mL	ルートキープ	点滴	
②	生理食塩液250mL ページェタ点滴静注 840mg/body (初回のみ) 420mg/body (2回目以降) ()mg/body	初回 60分 2回目以降30分	点滴	
	経過観察	初回60分 2回目以降30分	経過観察	
③	生理食塩水250mL トラスツズマブ 8mg/kg(初回のみ) トラスツズマブ 6mg/kg(2回目以降) ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値 初回 #VALUE! 2回目以降	初回90分 2回目以降30分	点滴	
④	グラニセトロン3mg 1バッグ デカドロン3.3mg 3A	30分	点滴	
⑤	5%糖液250mL ドセタキセル 75mg/m ² ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	60分	点滴	

投与手順



スケジュール 3週ごと投与する



注意

HER2陽性患者のみ使用可

選択基準	ベースラインのLVEF \geq 50%
除外基準	コントロール不良の高血圧(Bp150/100以上) 不安定狭心症 うつ血性心不全の既往 治療を要する重篤な不整脈(心房細動、発作性上室性頻脈を除く) 6か月以内の心筋梗塞 術前/術後療法でのハーセプチニン投与中または投与後にLVEF<50%

バージェタ、ハーセプチニン投与中はInfusion reactionに注意

	バージェタ+H+D		プラセボ+H+D	
Infusion reaction	全grade	grade 3-5	全grade	grade 3-5
発現率	13.8%	0.3%	15.4%	1.0%

ドセタキセルはアルコールが入っているため、車の運転は控える。アルコール禁の場合には薬剤科に連絡する。

治療成績

奏効率(CR+PR)	バージェタ+H+D	プラセボ+H+D
	80.20%	69.30%

